

看護師の夜勤交替制労働の改善を目指す

2016年日本医労連

9.6
参加費
無料

国際シンポジウム

夜勤交替制労働の実効ある規制を

オーストラリア、フランス、韓国、日本における看護師の夜勤交替制労働の実態と改善に向けた運動を交流し、各国が連帯して看護師の労働条件改善を図るため、国際シンポジウムを開催します。

日時

2016年

9月6日(火)

13:00~17:00

12:00	受付開始
13:00	開会 ILOからの報告 シンポジスト発言 フロアー発言 まとめ
17:00	閉会

会場

星陵会館ホール

東京都千代田区永田町2-16-2
TEL 03(3581)5650



挨拶・報告

Christiane Wiskow 氏

ILO (国際労働機関) 産業部門別活動局医療専門官



コーディネーター

佐々木 司 氏

公益財団法人大原記念労働科学研究所
専門は睡眠衛生学、産業労働心理学、労働科学論



シンポジスト

オーストラリア Nicholas Blake 氏

オーストラリア看護師助産師連合 (ANMF)
労使関係担当上級オフィサー 法律家



フランス Françoise GENG 氏

フランス労働総同盟 (CGT) 医療福祉労連
CGT 医療福祉労連国際担当役員
欧州公務労連副委員長 看護師



韓国 ハン・ミジョン 氏

韓国保健医療労組 (KHMU)
KHMU書記長 ハン・ヨン大学医療センター 看護師



日本 清水 明子 氏

日本医労連
日本医労連看護対策委員 東京医労連執行委員
看護師



看護師の夜勤交替制労働の改善を目指す

日本医労連

国際シンポジウム 参加申込書

組織名

連絡先

	単組・支部名	氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

合計参加者数

人

申込期限

8月31日(水)

申込書送付先

FAX

03-3875-6270